

<根管治療（抜髄・感染根管）時の注意事項>

- ① 抜髄に場合は、鈍い痛みが数日残ることがあります。
感染根管治療の場合が、当日の根尖穿通時から痛み出すことがあります。
そのため抗生物質や頓服を飲んでいただく場合があります。
- ② 根管充填時、加圧により歯根膜を刺激してしまうことがあり、当日から数日間にわたり再度、**鈍痛や腫れ**を感じる場合があります。通常、痛みや腫れはどちらも、数日でおさまっていきます。できるだけ安静にしてください。
- ③ 根管治療は歯を保存するための大切なステップです。
しっかり治療するためにお時間を確保していますので、ご予約を**キャンセル**されないようにお願いします。
- ④ 麻酔は個人差がありますが、**2時間程**しびれています。お食事は麻酔がきれてからお願いします。（常温のお水は大丈夫です）
- ⑤ 仮封が外れたり、割れたりしないように治療部位に食べ物が当たらないようにお願いします。万が一、次の予約までに仮封がおかしいと感じたら、すぐにご相談をお願いします。
- ⑥ お口を閉じただけで治療部位の仮封が上下当たり、痛みがある場合、すぐにご連絡をお願いします。

やむをえない事情で、**根管治療を中断されたりする方**が少なからずいらっしゃいます。中断されますと、かえって感染が広がっていき、最悪の場合、次の治療方法は抜歯となってしまいます。他院でも構いませんのでクラウン装置まで必ず治療していきましょう。

根管治療の終了後、次はクラウンの型取りへ移行します。



医療法人 健口会

一宮 苅安賀 歯科 **こども歯科**

(0586)
85-7973

